

(別添 4)

1 人 1 台端末の利活用に係る計画

1. 1 人 1 台端末を始めとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

情報活用能力（情報モラル含む）の育成のために、児童生徒が 1 人 1 台端末などの ICT 機器を学校でも家庭でも日常的に自分の選択と判断で活用できるよう、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図っていく。

2. GIGA 第 1 期の総括

越知町では、令和 2 年度に小中学校の児童生徒に 1 人 1 台端末の整備を行った。学校には ICT 支援員を配置し、ICT 機器の活用サポートや授業支援を行ってきた。小中学校においては 1 人 1 台端末、ネットワーク環境を整備したことにより、授業や校外活動など様々な場面で ICT 活用が進み、児童生徒がそれらを活用して情報収集や資料共有、授業内容のまとめ等といった学習活動が実施できるようになった。

3. 1 人 1 台端末の利活用方策

端末を効果的かつ効率的に活用し、児童生徒の学習活動をサポートするアプリの導入を進め、デジタルドリルなどを活用し、教育的ニーズや学習状況に応じた個別支援を行っている。また、各授業や校外活動など様々な場面で端末の活用が進んでいる。子ども達が、学校でも家庭でも日常的に自分の選択と判断で活用できるよう、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図っており、それらを実現するため 1 人 1 台端末が必要不可欠であり、今後も端末の整備及び更新を実施していく。